|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基本財産処分承認申請書 | | | |
| 申　請　者 | 主たる事務所の所在地 | | 広島県福山市○○町○丁目□□番△△号 |
| ふりがな  名　　　　　　　　　　　称 | | しゃかいふくしほうじん　　 ○○かい  社会福祉法人　　 ○○会 |
| 理事長の氏名 | | 理事長　○○　○○ |
| 申請年月日 | | | 令和○年○月○日 |
| 基本財産処分の内容 | | | 売却に伴う処分  ・買主  住所　広島県福山市○○町×丁目△番地□号  氏名　××法人　理事長　△△○○  ・売買価格　○○、○○○、○○○円 |
| する理由  基本財産を処分 | | 【例１】  　児童福祉法に基づく保育園の経営のうち、○○保育園の経営を○年○月○日付けで○○○という理由により、××法人に譲渡するため、土地及び建物を同法人に売却する。  　詳細は、別紙のとおり。  【例２】  　○○市の市道整備（例：河川改修、防災工事、区画整理事業など）に必要なことから、児童福祉法に基づく○○保育園の土地及び建物を○○市に売却する。  　詳細は、別紙のとおり。 | |
| 処分物件 | | ①建物  　所在地　広島県福山市△△町一丁目○○番地  所在地、種類、構造面積等は、登記簿の表記どおりに記載。  　種　類　保育所  構　造　鉄筋コンクリート陸屋根２階建  　床面積　１階　○○○．○○㎡　２階　○○○．○○㎡  　用　途　○○保育園園舎  ②土地  　所在地　広島県福山市△△町一丁目○○番  地　目　宅地  地　籍　○○○．○○㎡  用　途　○○保育園用敷地 | |

財産処分は、事前に所轄庁の承認を得た上で行うこと。

**記入例**

（注意）

１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とすること。

２　基本財産処分の内容欄には、処分の種類（売却、賃貸等）、処分の相手方（買主、借主等）、処分の対価（売買価格、賃貸料等）等を記載すること。

３　処分物件の欄には、処分する基本財産を具体的に記載すること。例えば、建物については、各棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、各筆ごとに所在地、地目及び地積並びに申請時における具体的な用途を記載すること。

４　この申請書には、次の書類を添付すること。

(1) 定款に定める手続きを経たことを証明する書類

(2) 財産目録

(3) 処分物件が不動産の場合は、その価格評価書

５　この申請書の提出部数は、正本１通、副本１通とすること。